

様式第6号 (第7条関係)

平成 31年 4月 1日

(宛先) 春日市議会議長

議員氏名又は会派の  
名称及び代表者氏名

翔 春 会  
中原 智昭

政務活動費収支報告書

春日市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

- 1 平成30年度政務活動費収支報告書 (別紙1)
- 2 添付書類
  - (1) 調査研究・研修報告書 (別紙2)
  - (2) 旅費計算書 (別紙3)
  - (3) 領収書 (別紙4)
  - (4) 支払証明書 (別紙5)
  - (5) その他

春日市議会事務局  
31.4.-1  
第 232 号  
A5-06 - 06

別紙 1

年度政務活動費収支報告書

議員氏名又は 翔 春 会  
会派の名称

1 収 入  
政務活動費 300,000 円

2 支 出

項 目	金 額	主な支出の内訳
調 査 研 究 費	206,337円	視察旅費(H30.6.27~6.29)
研 修 費	円	
広 報 費	円	
広 聴 費	円	
要請・陳情活動費	円	
会 議 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	円	
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
事 務 費	円	
合 計	206,337円	

3 残 額 93,663 円

## 調査研究・研修報告書

議員氏名又は 翔春会  
会派の名称

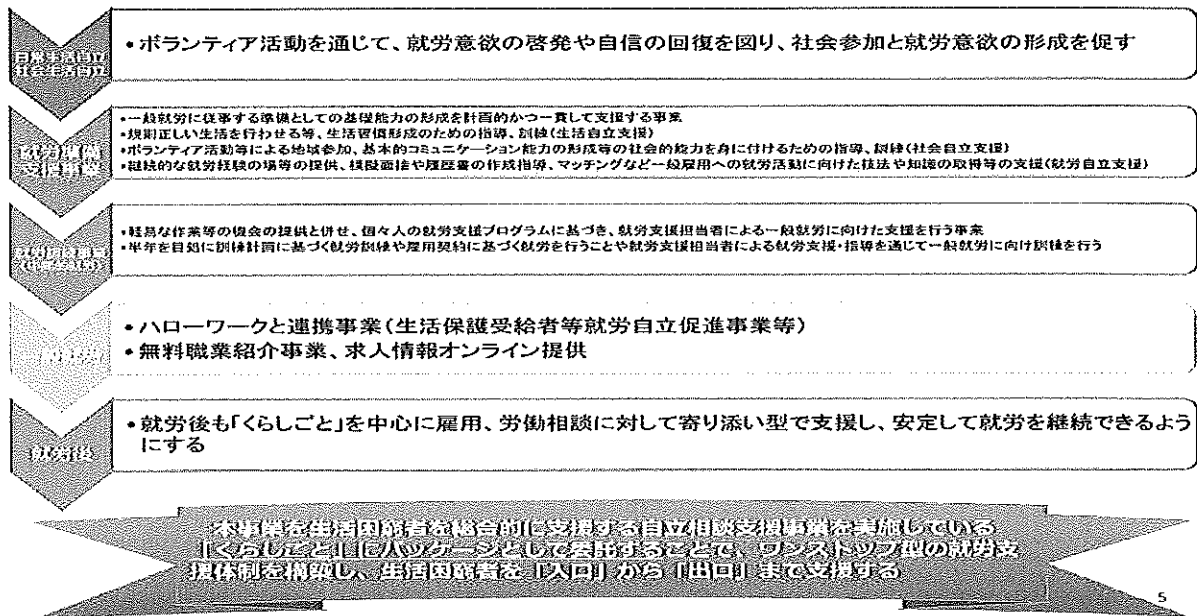
調査事項 研修会名称	生活保護自立支援プログラムの取組について																																																																																																																																																																		
日時	平成 30年 6月 27日 (水曜日)																																																																																																																																																																		
視察先 場 所	北海道 釧路市																																																																																																																																																																		
目的	本市で行われている経済支援だけではなく、生活保護受給者の日常生活上の課題や解消、社会へのつながりを回復し、地域社会の一員として生活していくための支援などを行っている釧路市の取組を学び、本市の事業推進の参考とさせていただきます。																																																																																																																																																																		
内容及び所感  (市政の課題に対して 参考になった事項な ど)	<p>I 釧路市生活保護の状況</p> <p>1 保護世帯数・人員及び保護率の推移 (年度平均)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>保護率</th> <th>被保護人員</th> <th>被保護世帯数</th> <th>高齢者世帯</th> <th>母子世帯</th> <th>障害者世帯</th> <th>傷病者世帯</th> <th>その他世帯</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>13年度</td><td>30.6</td><td>5,882</td><td>3,702</td><td>(1,458)</td><td>(641)</td><td>(334)</td><td>(1,004)</td><td>(265)</td></tr> <tr><td>14年度</td><td>33.9</td><td>6,467</td><td>4,067</td><td>(1,611)</td><td>(708)</td><td>(359)</td><td>(1,063)</td><td>(326)</td></tr> <tr><td>15年度</td><td>37.5</td><td>7,075</td><td>4,418</td><td>(1,720)</td><td>(791)</td><td>(376)</td><td>(1,169)</td><td>(362)</td></tr> <tr><td>16年度</td><td>40.0</td><td>7,495</td><td>4,661</td><td>(1,863)</td><td>(831)</td><td>(415)</td><td>(1,202)</td><td>(350)</td></tr> <tr><td>17年度</td><td>41.4</td><td>7,875</td><td>4,953</td><td>(1,759)</td><td>(866)</td><td>(525)</td><td>(1,416)</td><td>(387)</td></tr> <tr><td>18年度</td><td>42.6</td><td>8,215</td><td>5,232</td><td>(1,911)</td><td>(891)</td><td>(554)</td><td>(1,405)</td><td>(471)</td></tr> <tr><td>19年度</td><td>44.2</td><td>8,449</td><td>5,395</td><td>(2,012)</td><td>(908)</td><td>(577)</td><td>(1,388)</td><td>(510)</td></tr> <tr><td>20年度</td><td>46.1</td><td>8,715</td><td>5,581</td><td>(2,063)</td><td>(907)</td><td>(592)</td><td>(1,482)</td><td>(537)</td></tr> <tr><td>21年度</td><td>49.5</td><td>9,250</td><td>5,940</td><td>(2,171)</td><td>(909)</td><td>(606)</td><td>(1,597)</td><td>(657)</td></tr> <tr><td>22年度</td><td>52.5</td><td>9,725</td><td>6,286</td><td>(2,285)</td><td>(944)</td><td>(608)</td><td>(1,718)</td><td>(731)</td></tr> <tr><td>23年度</td><td>54.3</td><td>9,967</td><td>6,522</td><td>(2,400)</td><td>(938)</td><td>(615)</td><td>(1,801)</td><td>(768)</td></tr> <tr><td>24年度</td><td>55.1</td><td>10,035</td><td>6,649</td><td>(2,540)</td><td>(882)</td><td>(639)</td><td>(1,447)</td><td>(1,141)</td></tr> <tr><td>25年度</td><td>54.6</td><td>9,853</td><td>6,637</td><td>(2,673)</td><td>(813)</td><td>(640)</td><td>(1,324)</td><td>(1,187)</td></tr> <tr><td>26年度</td><td>53.2</td><td>9,495</td><td>6,566</td><td>(2,837)</td><td>(742)</td><td>(601)</td><td>(1,270)</td><td>(1,116)</td></tr> <tr><td>27年度</td><td>52.1</td><td>9,208</td><td>6,486</td><td>(2,959)</td><td>(667)</td><td>(592)</td><td>(1,165)</td><td>(1,103)</td></tr> <tr><td>28年度</td><td>51.1</td><td>8,928</td><td>6,399</td><td>(3,072)</td><td>(602)</td><td>(584)</td><td>(1,069)</td><td>(1,072)</td></tr> <tr><td>29年度</td><td>50.2</td><td>8,661</td><td>6,298</td><td>(3,165)</td><td>(543)</td><td>(571)</td><td>(973)</td><td>(1,046)</td></tr> </tbody> </table> <p>北海道という地域柄、生活保護受給者数は全国平均より多く、平成13年度より右肩上がり増加の傾向にあったが、平成24年の生活保護自立支援プログラムの実施により、平成24年度をピークに保護率・被保護人員・世帯数共、毎年減少している。 参考として、平成29年度の春日市の生活保護受給者保護率は12.2%である。</p>		保護率	被保護人員	被保護世帯数	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他世帯	13年度	30.6	5,882	3,702	(1,458)	(641)	(334)	(1,004)	(265)	14年度	33.9	6,467	4,067	(1,611)	(708)	(359)	(1,063)	(326)	15年度	37.5	7,075	4,418	(1,720)	(791)	(376)	(1,169)	(362)	16年度	40.0	7,495	4,661	(1,863)	(831)	(415)	(1,202)	(350)	17年度	41.4	7,875	4,953	(1,759)	(866)	(525)	(1,416)	(387)	18年度	42.6	8,215	5,232	(1,911)	(891)	(554)	(1,405)	(471)	19年度	44.2	8,449	5,395	(2,012)	(908)	(577)	(1,388)	(510)	20年度	46.1	8,715	5,581	(2,063)	(907)	(592)	(1,482)	(537)	21年度	49.5	9,250	5,940	(2,171)	(909)	(606)	(1,597)	(657)	22年度	52.5	9,725	6,286	(2,285)	(944)	(608)	(1,718)	(731)	23年度	54.3	9,967	6,522	(2,400)	(938)	(615)	(1,801)	(768)	24年度	55.1	10,035	6,649	(2,540)	(882)	(639)	(1,447)	(1,141)	25年度	54.6	9,853	6,637	(2,673)	(813)	(640)	(1,324)	(1,187)	26年度	53.2	9,495	6,566	(2,837)	(742)	(601)	(1,270)	(1,116)	27年度	52.1	9,208	6,486	(2,959)	(667)	(592)	(1,165)	(1,103)	28年度	51.1	8,928	6,399	(3,072)	(602)	(584)	(1,069)	(1,072)	29年度	50.2	8,661	6,298	(3,165)	(543)	(571)	(973)	(1,046)
	保護率	被保護人員	被保護世帯数	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他世帯																																																																																																																																																											
13年度	30.6	5,882	3,702	(1,458)	(641)	(334)	(1,004)	(265)																																																																																																																																																											
14年度	33.9	6,467	4,067	(1,611)	(708)	(359)	(1,063)	(326)																																																																																																																																																											
15年度	37.5	7,075	4,418	(1,720)	(791)	(376)	(1,169)	(362)																																																																																																																																																											
16年度	40.0	7,495	4,661	(1,863)	(831)	(415)	(1,202)	(350)																																																																																																																																																											
17年度	41.4	7,875	4,953	(1,759)	(866)	(525)	(1,416)	(387)																																																																																																																																																											
18年度	42.6	8,215	5,232	(1,911)	(891)	(554)	(1,405)	(471)																																																																																																																																																											
19年度	44.2	8,449	5,395	(2,012)	(908)	(577)	(1,388)	(510)																																																																																																																																																											
20年度	46.1	8,715	5,581	(2,063)	(907)	(592)	(1,482)	(537)																																																																																																																																																											
21年度	49.5	9,250	5,940	(2,171)	(909)	(606)	(1,597)	(657)																																																																																																																																																											
22年度	52.5	9,725	6,286	(2,285)	(944)	(608)	(1,718)	(731)																																																																																																																																																											
23年度	54.3	9,967	6,522	(2,400)	(938)	(615)	(1,801)	(768)																																																																																																																																																											
24年度	55.1	10,035	6,649	(2,540)	(882)	(639)	(1,447)	(1,141)																																																																																																																																																											
25年度	54.6	9,853	6,637	(2,673)	(813)	(640)	(1,324)	(1,187)																																																																																																																																																											
26年度	53.2	9,495	6,566	(2,837)	(742)	(601)	(1,270)	(1,116)																																																																																																																																																											
27年度	52.1	9,208	6,486	(2,959)	(667)	(592)	(1,165)	(1,103)																																																																																																																																																											
28年度	51.1	8,928	6,399	(3,072)	(602)	(584)	(1,069)	(1,072)																																																																																																																																																											
29年度	50.2	8,661	6,298	(3,165)	(543)	(571)	(973)	(1,046)																																																																																																																																																											

## II 生活保護自立支援プログラム 内容

3つの段階に応じた自立を支援するプログラム「日常生活自立」「社会生活自立」「就労自立」という3つの自立に向け支援することで、活動への参加を通じ受給者が自信を取り戻すことで元気になり、それぞれの自立を果たすことを目標とする。

<h3>就労自立に向けた支援</h3> <p>新たに仕事に就いたり専任したりして経済的に自立した生活に向けた支援</p>  <p>社務研修等を手がける事業所と連携し、産後就業支援活動等での個別移行型インターンシップ事業を実施しています。</p> <p>就職希望のインターンシップへの参加により、応募書類の添削手として地域社会における就業支援に取り組んでいます。</p>	<h3>日常生活自立の支援</h3> <p>自分で自分の目利や生活の目利を行うなど日常生活において自立し生活を送るための支援</p>  <p>古本の整理を手がける地域の団体にご協力いただき、クリーニングや掃除等の作業を通じ、日常生活自立を支援しています。</p> <p>布を縫って小物作りをしたり、雑巾拭きを行い、他の参加者と交流を図り、日常生活意欲の向上に取り組んでいます。</p>	<h3>社会生活自立の支援</h3> <p>社会的なつながりを作る、戻つなど社会生活において自立した生活を送るための支援</p>  <p>市内の公園において清掃や木の切り込み等の就業体験的ボランティア事業を実施し、社会とのつながりを築いています。</p> <p>精神障がい者支援施設にご協力いただき、お灸作り等の作業を体験する就業体験プログラムを実施しています。</p>
--	--	--

## ●生活困窮者自立促進支援モデル事業の支援イメージ



## III SROIを用いた生活保護自立支援プログラムの事業評価

◇SROI(社会的投資収益率)とは

$$SROI = \frac{\text{事業が生み出す様々な価値(単位:円)}}{\text{事業に投じられる資源(ヒト・モノ・カネ)(単位:円)}}$$

◆特徴

- 費用対効果分析(B/C)の考え方を踏襲する事業評価法
- POC(Proof of Concept)の効果を効果的に捉える
- 受益の幅が広がりやすく取組める
- 事業に投入する人々を巻き込んで評価する

様々な資源が効率的・効果的に投資されているかを数値で表現し共有できる

SROIを用い生活自立支援プログラムの事業評価をすることで、事業に投じられる金額に対し事業が生み出す成果・価値を金額として評価できる

平成24年度事業をSROIの計算式で算出すると分母が412,541円で分子が1,599,020円となりSROI=3.88なり投資1に対し3.88倍の価値が生じた

## IV 視察を終えての所感

北海道という地域柄生活保護受給者が春日市よりも多いため自立支援のプログラムが徹底され評価についても、数字で示され事業の達成度も正確に判断できるシステムに驚かされた。春日市も昨今、扶助費に占める生活保護受給者の割合が増加する傾向があり、まずは社会生活自立に向け、就労ボランティア制度より導入し、働ける受給者の意識改革と自立心を目覚めさせる取組から始めていくべきだと感じた。とても有意義な視察であった。

調査研究・研修報告書

議員氏名又は  
会派の名称  
翔春会

<p>調査事項 研修会名称</p>	<p>通年議会・議会改革の取組について</p>
<p>日時</p>	<p>平成30年6月28日(木曜日)</p>
<p>視察先 場所</p>	<p>北海道 根室市</p>
<p>目的</p>	<p>平成24年の地方自治法改正を受け、全国的にも通年議会の導入が検討されている。すでに導入されている根室市の通年議会の運用等を学び、春日市議会の議会改革の参考とするため。</p>
<p>内容及び所感  (市政の課題に対して 参考になった事項な ど)</p>	<p><b>I 通年議会とは</b> 地方議会の定例会の会期を1年とし、その間は議会の判断で必要に応じて、会議を開けるようにする制度</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>根室市議会 通年議会イメージ図</b></p> </div> <p>議会議員にて会期を定め、会期中年4回開催される定例会のほか、議員判断で開催することが出来る緊急議会、定例会の閉会に申し附く開会請求があります。</p> <p>定例会開催が必要に応じて、市民又は議員からの要請に基づき、議決権限で緊急に会議を開くことが出来ます。</p> <p>緊急開会については、定例会開催ではないため、申し附条件が当てず、緊急開会を再行することが出来ませんが、そのための緊急開会を再行します。</p>

## II 通年議会メリット・デメリット

### ◆ 主なメリット

- ① 災害等の突発的な事件や緊急の行政課題等が発生した場合、議長の権限で速やかに本会議を開催し対応できる。
- ② 随時、委員会の所管事項の調査・審査ができるため、時期を逸せずそれらを行う事が可能であり、委員会活動を充実させる事が出来る。
- ③ 閉会中の期間が極めて短くなるため、知事の専決処分がほとんどなくなり、議会で審議する事が可能になる。
- ④ 委員会の開催を柔軟に行えることから、議員間討議など議論を行う機会を確保する事が容易となり、議案の修正や議員提案議案などの政策立案・提言等を行う事ができる。
- ⑤ 委員会において、利害関係人や学識経験者などから意見を聴取する参考人制度の活用が容易になる。
- ⑥ 委員会において、手続きに時間を要する公聴会制度を活用して県民等の意見を聞く事が容易になる。
- ⑥ 現行の4定例会制に比べ、次の議会の招集を待たずに議案を提出する事ができるようになり、請負契約締結議案等の早期議決、早期執行が可能になる。
- ⑦ 意見書案、決議案等の時宜にあった提出や議決が可能になる。また、議会閉会中の継続審査手続きが不要になる。

### ◆ 主なデメリット

- ① 開催経費が増加するおそれがある。
- ② 議会対応に当たる執行部の行政能率に影響を及ぼす恐れがある。
- ③ 地域での議員活動等の時間が少なくなる恐れがある。
- ④ 一事不再議の原則により会期中に議決した事件と同一の事件を提出できない期間が長くなる。
- ⑤ 会議録の調製・配布を一定期間ごとに行う検討が必要。
- ⑥ 定例会の節目がほとんどなくなり、メリハリや緊張感がなくなるおそれがある

## III 視察を終えての所感

通年議会を導入することで、市長の先決処分等が少なくなり、執行部においてはその都度の説明や資料作成については多くなるが、市民の代表としての議会では、市が行う事業について議論できるのは良いと思う。

しかし、通年議会による執行部側の負担や事務作業の増加などによる議会経費の増加等の課題も残る為、慎重な議論が必要で通年議会を行った場合のメリットを、他のやり方で代替できないかも検討し、情報を収集する必要があるのではないかと思った。

## 調査研究・研修報告書

議員氏名又は 翔春会  
会派の名称

調査事項 研修会名称	地域の教育力向上推進事業の取組について
日時	平成 30年 6月 29日 (金曜日)
視察先 場 所	北海道 釧路町
目的	家庭教育支援事業・放課後対策事業・学校支援地域本部事業・土曜日の教育活動等支援事業の密接に関係する四つの事業をひとつにまとめ総合的に展開し、より効果的に行っている釧路町の取組を学び、春日市の事業運営の参考とする
内容及び所感  (市政の課題に対して 参考になった事項な ど)	<p><b>I 教育力向上推進事業の概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>家庭教育力支援事業</b> (H30年度予算額 237千円) 保護者等の相互学習を促進する仕組みをつくる家庭教育支援 〈主な事業〉 学びカフェ・ブックスタート絵本広場・家庭教育支援講座 ■春日市対応事業 子育てカレンダー・ファーストブック事業他</li> <li>◆ <b>放課後対策事業</b> (H30年度予算額 3,030千円) 子どもたちが放課後に安心・安全に過ごし、多様な体験・活動を行う総合的な放課後対策支援 〈主な事業〉 とみはら放課後子ども教室・別保放課後子ども教室等 ■春日市対応事業 アンビシャス広場・放課後児童クラブ他</li> <li>◆ <b>学校支援地域本部事業</b> (H30年度予算額 3,323千円) 授業等における学習補助などの学校支援活動。4つの中学校区に設置 〈主な事業〉 職業体験・放課後学習見守り・陶芸教室・伝統芸能体験等 ■春日市対応事業 まなびや春日・ファミリーサポートセンター他</li> <li>◆ <b>土曜日の教育活動等支援</b> (H30年度予算額 495千円) 心豊かで有意義な土曜日の実現のため、学習や体験活動、地域住民交流等 〈主な事業〉 土曜まなび場 ■春日市対応事業 社会教育団体活動・アンビシャス広場他</li> </ul>

## II 釧路町 地域の教育力向上推進事業のねらい

### ◆ 事業の目的

未来を担う子どもたちの成長を支えるには、地域と学校が連携・協働し社会総掛かりで教育を行うことが必要である。

そのため、幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を推進する。

### ◆ 地域の教育力向上

教育は、学校だけが役割と責任を担うものではなく、家庭も地域もそれぞれの役割がある。「まち全体を学びに、大人がみんな先生」を合言葉にして、まちの子どもたちに「できること」を率先して行動する機運を高める。

## III 釧路町 地域の教育力向上推進事業の事業費

### 平成30年度予算額

節	予算額	説 明	左記に対する歳入
報 酬	83千円	推進委員会委員報酬	学校・家庭・地域連携協力 推進事業費補助金 3,135千円(見込み)
報 償 費	5,591千円	地域コーディネーター謝礼(1時間あたり1,000円) 教育活動推進員謝礼(1時間あたり1,000円) 教育活動サポーター謝礼(1時間あたり810円)	
旅 費	316千円	会議費用弁償 研修旅費	
需 用 費	279千円	活動消耗品費 事業報告書印刷代 医薬品代	
役 務 費	560千円	携帯電話利用料 広報誌折込み手数料 保険代	
使用料及び賃借料	258千円	バス借上げ料	
合 計	7,087千円		

## IV 視察を終えての所感

釧路町の「地域の教育力向上推進事業」は、春日市のコミュニティ・スクールの理念や方針に重なるものがあるが、率直に言うと本市のコミュニティ・スクールの方が充実していると感じた。

昨今、全国で「コミュニティ・スクール」事業を行う自治体が増えてきているが、やはり本市が充実していると思う瞬間であった。しかし釧路町では、学校・地域・家庭のほかに、地元企業や体育協会・スポーツ少年団等の社会教育団体まで巻き込んでの事業をしてあり、本市のこれからのさらに進化した「コミュニティ・スクール」の実現にはヒントとなるものであると思う



別紙3

旅費計算書

議員氏名又は 翔 春 会  
会派の名称

日 程	平成30年 6月27日(水) ~ 30年 6月 29日(金)	
視 察 先 及び 視察内容	北海道 釧路市・根室市・釧路町 生活保護自立支援プログラム事業(釧路市) 通年議会・議会改革の取組(根室市) 地域の教育力推進事業(釧路町)	
交通手段	■公共交通機関 ■その他( レンタカー )	
鉄道賃	J R 春日~博多 6/27~6/28	@230×2 460円
鉄道賃	福岡市営地下鉄 博多~福岡空港	@260×2 520円
航空賃 宿泊料 パック料金	福岡~釧路(往復・宿泊) 6/27~6/28 2泊	@92,700×2 185,400円
鉄道賃	福岡市営地下鉄 博多~福岡空港 6/29	@260×2 520円
鉄道賃	J R 春日~博多 6/29	@230×2 460円
レンタカー代	釧路空港~釧路市~根室市~釧路町 ~釧路空港 6/27~6/29	@55,122÷7×2 15,750円
駐車場代	レンタカー駐車場代 6/27~6/29	@1,200÷7×2 342円
手土産代		2,885円
合 計		206,337円

※ 金額は全て2名分

別紙4

領収書貼付用紙

整理番号	
------	--

議員氏名（会派の名称）： 翔 春 会

経費 項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

別紙の通り

Rakuten  
Travel 領収書

No.DP18\_119486

春日市議会 御中

発行日:2018-05-29

お名前 : 中原 智昭  
ご利用金額 : 278,100円  
但 : 旅行代金として  
支払い方法 : クレジットカードにてお支払い  
決済日 : 2018-05-29

## 旅行内容

代表者 : かなどう きよゆき  
予約番号 : RA32458267567735955  
利用航空会社 : 全日空(または提携航空会社)  
旅行開始日 / 旅行終了日 : 2018-06-27 / 2018-06-29  
申込人数 : 3人(大人:3人)  
ホテル名 / チェックイン日 : 天然温泉 幣舞の湯 ラピスタ釧路川(ドリーミーインチェーン) / 2018-06-27  
(2泊)  
部屋タイプ / 部屋数 : ◇禁煙◇ダブルルーム【15平米・ベッド幅140センチ】 / 3部屋

## 利用明細

大人 : 92,700円 × 3名

楽天株式会社  
〒158-0084 東京都世田谷区 柴崎 5-2-1  
楽天クリムゾンハウス  
<http://travel.rakuten.co.jp/>



ご利用ありがとうございました。

Rakuten  
Travel 領収書

No.DP18\_119455

春日市議会 御中

発行日:2018-05-29

お名前 : 中原 智昭  
ご利用金額 : 370,800円  
但 : 旅行代金として  
支払い方法 : クレジットカードにてお支払い  
決済日 : 2018-05-29

## 旅行内容

代表者 : なかはら ともあき  
予約番号 : RA32458267551885756  
利用航空会社 : 全日空(または提携航空会社)  
旅行開始日 / 旅行終了日 : 2018-06-27 / 2018-06-29  
申込人数 : 4人(大人:4人)  
ホテル名 / チェックイン日 : 天然温泉 幣舞の湯 ラピスタ釧路川(ドリーミーインチェーン) / 2018-06-27  
(2泊)  
部屋タイプ / 部屋数 : ◆喫煙◆ダブルルーム【15平米・ベッド幅140センチ】 / 4部屋

## 利用明細

大人 : 92,700円 × 4名

楽天株式会社  
〒158-0094 東京都世田谷区 野川  
楽天クリムゾンハウス  
<http://travel.rakuten.co.jp/>



ご利用ありがとうございました。

	2018-06-27(水) 東京(羽田)空港発 11:25発 ⇒ 釧路空港着 13:00着
帰り	ANA 742便 3人(大人:3人) 2018-06-29(金) 釧路空港発 13:45発 ⇒ 東京(羽田)空港着 15:30着
	ANA 263便 3人(大人:3人) 2018-06-29(金) 東京(羽田)空港発 16:25発 ⇒ 福岡空港着 18:20着

座席番号						
氏名	ANAマイレージクラブ お客様番号	2018-06-27 (水) ANA 244便 座席番号	2018-06-27 (水) ANA 741便 座席番号	2018-06-29 (金) ANA 742便 座席番号	2018-06-29 (金) ANA 263便 座席番号	幼児同伴
かなどうきよゆき		38A	31A	21H	26A	-
まつおとくはる		38B	30B	22H	26B	-
うちのあきひろ		38C	31H	23H	26C	-

ご利用宿泊先	
宿泊施設ご担当者の方へ ※旅行代金は、既に楽天トラベルへお支払いいただいております。この内、宿泊代金は楽天トラベルより後日お支払いいたします。	
ご利用宿泊先1	天然温泉 幣舞の湯 ラピスタ釧路川(ドリーミンチェーン) 2018-06-27(水) ~ 2018-06-28(木) 〒085-0015 北海道釧路市北大通2-1 TEL:0154-31-5489  【特記事項】 必ず印刷しご旅行中は携帯ください。

旅行参加者	
旅行参加者	代表者 かなどうきよゆき 様 男性 74歳  まつおとくはる 様 男性 71歳  うちのあきひろ 様 男性 57歳
代表者緊急連絡先	09025013873

旅行条件	
予約日(旅行代金算出基準日)	2018-05-29(火) 15時46分13秒
出発日	2018-06-27(水)
旅行日程	3日間

	2018-06-27(水) 東京(羽田)空港発 11:25発 ⇒ 釧路空港着 13:00着
帰り	ANA 742便 4人(大人:4人) 2018-06-29(金) 釧路空港発 13:45発 ⇒ 東京(羽田)空港着 15:30着
	ANA 263便 4人(大人:4人) 2018-06-29(金) 東京(羽田)空港発 16:25発 ⇒ 福岡空港着 18:20着

座席番号						
氏名	ANAマイレージクラブ お客様番号	2018-06-27 (水) ANA 244便 座席番号	2018-06-27 (水) ANA 741便 座席番号	2018-06-29 (金) ANA 742便 座席番号	2018-06-29 (金) ANA 263便 座席番号	幼児同伴
なかはらともあき	4602753633	37A	30A	15H	28A	-
しろうずかつみ		39A	31C	19H	27B	-
いわぶちゆたか		39B	31B	20H	27A	-
しろうずかずひろ		39C	30C	15C	27C	-

ご利用宿泊先	
宿泊施設ご担当者の方へ ※旅行代金は、既に楽天トラベルへお支払いいただいております。この内、宿泊代金は楽天トラベルより後日お支払いいたします。	
ご利用宿泊先1	天然温泉 幣舞の湯 ラビスタ釧路川(ドリーミンチェーン) 2018-06-27(水) ~ 2018-06-28(木) 〒085-0015 北海道釧路市北大通2-1 TEL:0154-31-5489  【特記事項】 必ず印刷して旅行中は携帯ください。

旅行参加者	
旅行参加者	代表者 なかはらともあき 様 男性 57歳  しろうずかつみ 様 男性 52歳  いわぶちゆたか 様 男性 51歳  しろうずかずひろ 様 男性 50歳
代表者緊急連絡先	09025013873

旅行条件
------

領収書貼付用紙

整理番号	/
------	---

議員氏名 (会派の名称) : 翔 春 会

経費項目	調査研究費	研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
		資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

領 収 証

付してください。また、  
に貼付するか、「別紙の

春日市議会 翔春会様 30年 6月 22日

★ 7,288.5

但 手土産代として  
上記正に領収いたしました

内 訳  
 税抜金額 欧風菓子工房  
 消費税額等(%) バテイスリー ニシムラ  
 代表 西村 秀 隆  
 〒7816-0863 春日市須玖南1丁目175番地  
 TEL(092)591-2114

コクヨ ウケ-1048

平成30年6月9日	春日市議会	殿	御支払高 55,122円
領 収 証			No. 148702
内 訳	現金	¥6,090	内消費税等 ¥451
	小切手		内消費税等 ¥
	クレジット	¥49,032	内消費税等 ¥3,632
	手形		内消費税等 ¥
	銀行振込		内消費税等 ¥
	相殺		内消費税等 ¥
上記の通り領収致しました			
ニッポンレンタカー 北海道株式会社			
〒003-0001 札幌市白石区東札幌1条1丁目1番8号			
Tel:011-805-0919 Fax:011-805-0920			
金額を訂正したもの又は社印発行者受領者の印なきものは無効と致します			

2018/06/29  
 R.NO ELZ23251  
 AF  
 55,122  
 2009 グランドキャビン  
 98,138 KM  
 上げます。

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号	2
------	---

議員氏名 (会派の名称) : 翔 春 会

経費項目	<input checked="" type="radio"/> 調査研究費	研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費 資料購入費・人件費・事務所費・事務費	※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

No 201806290031

領 収 書  
(RECEIPT)

た、紙の

お名前 NAME	春日市議会	様
-------------	-------	---

発行日 ISSUED	2018/06/29
---------------	------------

領収金額 BALANCE DUE	1,200
---------------------	-------

(上記金額には消費税が含まれております)

ラビスタ釧路川

〒085-0015 北海道釧路市北大通2-1

TEL 0154-31-5489 FAX 0154-31-5335

<http://www.hotespa.net/business/>

請求明細書  
(STATEMENT)

お名前 NAME	春日市議会	様
-------------	-------	---

部屋番号 ROOM NO	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	宿泊人数 PERSON
417	18/06/27	18/06/29	2018/06/29	1

日付 DATE	摘 要 DESCRIPTION	金 額 AMOUNT	お支払 BALANCE
06/27	チェックイン精算(現金)		1,200
06/27	駐車場	600	
06/28	駐車場	600	
		利用金額 TOTAL AMOUNT	支払金額 TOTAL BALANCE
		1,200	1,200
		請求残高 BALANCE DUE	0

No. 201806290031 - 024 - 768

ご署名

会社名